

湖西市地域公共交通網形成計画(案)に関する
パブリックコメント募集結果と市の考え方

No.	区分・頁	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	(5) 公共交通の乗継環境と運賃体系 96 ページ	<p>全般的には、計画に沿って是非施行して頂きたいと思う内容ばかりでした。</p> <p>今後の取り組みに期待を寄せるとともに、意見を言えない老人達の代弁、と言うより、我が身にも間近に迫った重要な課題との思いが強く、危機感を感じています。</p> <p>特に気になる点を、次頁3枚に書かせて頂きました。</p> <p>生活に不可欠な交通網は、豊かな生活・文化的な街づくりの基盤ではないでしょうか。</p> <p>年老いても住み良い湖西市となる様、ご協力出来れば幸いです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>他の3項目で市の考え方を示させていただきます。</p>
2	(5) ① 乗継環境の整備の考え方 <乗継への配慮> <乗継抵抗の軽減> 96 ページ	<p>配慮や抵抗軽減以前の問題で、現在のダイヤは乗継不可能。中継地点の発着時間をきちんと把握しているのか？</p> <p>要となる地点すら押さえられないダイヤ編成では、利用者が増えないのは当然だと思う。見直しは最優先で必須です。</p> <p>【白須賀岡崎線⇄白須賀鷺津線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA白須賀支店に着く時刻以前に、乗り継ぎバスの出発時刻が設定されている。(往復共に) ・バス停から遠い岡崎線上の住民(バス停までの長距離を歩けない老人も)は、白須賀鷺津線を利用出来ない。 <p>また、辛うじて乗継可能な1,2本も待ち時間が30分と50分で、店など何も無い地域では雨風や炎天下に身を寄せる場所も無く、結局は利用出来ていない。</p>	<p>現在は、主に通勤や通学、買い物時間等を考慮したダイヤ編成となっています。そのため、一部の中継地点で乗り継ぎが円滑にできていない部分がございます。</p> <p>ご指摘頂いております、白須賀岡崎線と白須賀鷺津線の課題については、本計画で予定している路線の再編の際に貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>

3	(5) ② 運賃体系の設定の考え方 表 運賃設定の考え方 96 ページ	<p>「コーちゃんバス・自主運行バス浜名線」の「ゾーン制運賃」には反対です。</p> <p>【理由】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 過度な発券に因る紙の無駄が減少する。 2. 運転手と利用者間のやり取りが多いほど、煩わしさを遅延の要因ともなる。 3. 駅周辺地区に比べ、利用施設の無い白須賀や入出ほか辺鄙な地区では、病院・買い物に出掛けるには必ずゾーンを2回、3回と跨ぐ。往復となれば運賃が高くなる。 <p>ゾーン境目の住民であれば、少し先の目的地であっても運賃が上がり、どちらのケースも利用する気にならない。</p> <p>【対策】</p> <p>「一乗車単一運賃」にし、乗り継ぐ毎に単一運賃を支払う。単純明快で煩わしさが減少し、利用者も納得し易い。但し、乗継ぎにより運賃負担が増大しないよう割引制度を導入し、その場合のみ乗継券を発行する。</p>	<p>詳細なご意見ありがとうございます。</p> <p>ゾーン制運賃は、コーちゃんバスの運行開始にあたって、民間路線との競合を避けることや、バス停間の距離に応じて運賃が変動する複雑さを避けるために、“ゾーン”という一定の区域を定め、民間路線との公平性が保たれる料金を設定をしました。</p> <p>本計画では、路線の再編においてゾーンの簡素化を検討予定です。現在よりもわかりやすく利用しやすい運賃体系の実現や、現在実施している乗り継ぎ券の見直しを検討してまいります。</p> <p>具体的な運賃体系については、ご提案の単一運賃も運賃制度の一案として検討しながら、利用者に納得して頂けるように、他の公共交通機関との整合性や利便性の向上などを考慮して設定してまいります。</p>
4	(3) サービス確保の考え方 拠点内巡回 92 ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・コーちゃんバスの「白須賀岡崎線」と「白須賀鷺津線」を、スムーズに乗継出来るようにダイヤを調整し、1時間に1本程度の運行をして頂きたい。 ・白須賀地区にもタクシーの導入は出来ないか？ 	<p>本計画のスケジュールによる路線の再編において、白須賀岡崎線と白須賀鷺津線の乗り継ぎの見直しや、ダイヤの調整を実施してまいります。</p> <p>白須賀地区へのタクシー導入は、デマンド型交通の導入を指していると思われます。このことについては、利用者の目線に立った地域との話し合いを重ねながら、地域住民と行政が連携し、導入に向けた検討をする予定です。</p>

【参考】 意見提出者数 1名（市内1名） 意見件数 4件

意見提出方法 メール1通

意見の公表 意見概要とそれに対する市の考え方を市ウェブサイトへ掲載し、公表（予定）。